

予防のための子供の死亡検証(CDR)について

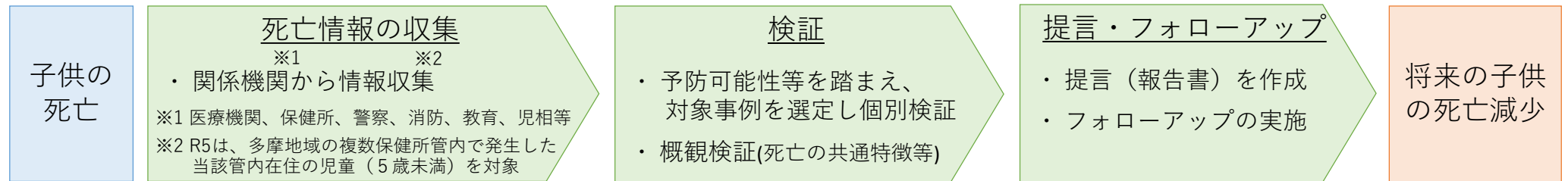
子供の死亡事例について、福祉、保健、教育等の関係機関と連携しながら、子供の死に至る情報を収集し、予防可能な要因について検証し、効果的な予防対策を提言することで、将来の子供の死亡減少につなげる。

令和4年度実施内容

- ・ 国のモデル事業の実施状況の把握（実施自治体への調査・ヒアリング）
- ・ 海外の取組事例を調査
- ・ CDR実施上の課題等について、医療機関等の関係機関にヒアリング
- ・ 実務者連絡会議（3月に実施予定）

令和5年度事業内容

① CDR：国のモデル事業に参画し、国の手引きを踏まえながら検証等の取組を開始する



<実施体制>

【事務局】（一部事務を委託）

死亡情報の収集、検証基準・情報取扱指針の策定

【推進会議】

情報提供の依頼、報告書の作成、検証後のフォローアップ

【多機関検証WG】（推進会議の下に設置）

関係機関等による検証、報告書案の作成

<年間予定>

4～7月頃：関係機関との事前調整、基準策定

8月頃：第1回推進会議（関係機関への協力依頼）

9～2月頃：死亡情報の収集・検証（WG4回程度）、報告書案作成

3月頃：第2回推進会議（報告書取りまとめ）

②乳幼児期の事故防止学習ソフト：

子供の発達段階に応じた危険な場面について大人が学習できるコンテンツを更新

